

FISHING トピック No.36

すずき 鱸のライズ

毎日毎日暑い日が続いていますね！そして、待ちに待った夏休みが間近に迫っています。みなさんは夏休みの計画を立てていますか？海水浴・キャンプ・魚釣りなど自然の中で思いっきり遊ぶ予定だと思えます。怪我や事故にあわないように気を付けて夏休みを過ごしましょう！さて、夜の柄杓田漁港に生き物調査に出かけてきました。常夜灯の周りは生き物パラダイス。なぜかというところ…常夜灯の下では食物連鎖が生まれているからです。まずは植物性プランクトンが光合成をするため常夜灯の光に集まってきます。その植物性プランクトンを食べに動物性プランクトンが集まる。更にその動物性プランクトンを求め小魚たちが姿を現します。運が良ければ小魚を食べに大型の魚に出会えることもあります。この日は大量のイワシの稚魚が群れていました。イワシにダメージを与えないようにバケツで掬うとバケツの中には100匹を超えるイワシが入っていました。

イワシの群れを観察していると「ナブラ」が発生！ナブラとは小魚が大型の魚に追われ水面を飛び跳ねている様子のことです。そして「ボイル」と「ライズ」も起きました。ボイルライズは釣り用語で、ボイルは大型の魚が水面近くの小魚を食べる様子のこと。ライズは小魚を食べようと大型の魚が勢い余って水面に飛び出した状態のことです。今回はイワシを



狙ってスズキ（セイゴ）がやって来ていました。ライズしている様子は動画でもアップしていますので、ぜひ見てみてください！！さて、スズキは漢字で書くと鱸と表記します。盧という漢字が当てられた理由は諸説ありますが、鱗が黒いことから「黒い」という意味がある盧が当てられたとされています。スズキは出世魚（成長とともに名前が変わる魚）で25～40cmをセイゴ、40～60cmをフッコ・ハネ、60cm以上をスズキと呼びます。

また、ルアーフィッシングで狙う際はシーバスと呼ばれることが多いです。夏を代表する高級魚のひとつでマダイやヒラメにも劣らない美味しい白身魚。夜の海は昼間には見られない魚や生き物たちを観察することができます。そして、釣りをすると昼間よりも大物に出会える確率が高いようです。みなさんも夜の海に繰り出してみたいかどうかがでしょうか？

※立ち入り禁止&足場の悪い場所には行かないようにしましょう。安全第一を心掛けてね！